

『うちの校区はココが自慢♪』大会 テーマごとのまとめ

うちの校区のイチオシ！

- 地域独自ポイント：各自治会で活動。ポイントがたまったら500円のクオカード。
- 駅から小学校まで遠い。外を安全に歩けるよう緑の線を引き、電柱に「0km」と表示を巻いている。
- 元気づくり・地域づくり会議主催での全体活動を周知するお知らせ（行事や催し等）を自治会で回覧している。
- 男性参加少ないため、「お父ちゃん料理サークル」をR6年10月開始し参加者18人。
- 福祉バスを使い山田池公園等でノルディック。
- 農家が多いため野菜作り。
- 自治会や施設(特養)の協力を得ている。
- 配食サービス：一人暮らし高齢者向け月2回（エプロンクラブ）。材料は地元からの寄付が多く、月2回。20年前から開始。小学校の調理室を借りて作っている。
- 他の校区との交流。
- 全住民対象として福祉と一緒に開始した。
- 出てこない人に出てきてもらう目的で、秋祭りでの金券を高齢者・配慮のいる人に配る。
- 「ふれあい広場」を初めて開催。いずれ坂の上と下両方でやりたい。親子サロンでも活動活性化を目指し、三つ折りパンフレットを作製。
- いすプロジェクトでいすに絵を描いた。
- ICTを使いながら、要援護者把握の為にアンケート・集約。
- 子ども食堂、薬局と共同でスマホ教室。参加率が伸びないのが悩み。
- 空き店舗のリノベーション：カフェ、就労支援、子育て、商店街活動、助け合い活動もできる場所。
- コミュニティ、学校等の協力があり多様な季節の催し（どんど焼き、けんぎゅう祭り、敬老のつどい等）の開催ができています。
- 学校とのコラボが、先生方が代わっても継続できている。
- 世代間交流ができています。
- 夏休み期間に寺子屋(児童対象)を開催、宿題・おりがみ・編み物を教えています。
- 月2回、毎週、多彩なメニューで企画開催しています。

地域活動の中で達成感を感じる時

- 住民の方が興味を持って参加し、楽しんでくれている時
- 継続して参加されている時
- 参加者が増えてきた時
- 1つの教室参加から他の活動への参加が増えた時
- スタッフも楽しみ、やりがいがあると言ってくれた時
- 参加者から「ありがとうございました。」と言われた時
- 事故なくケガなく終えた時
- 地域が少しでも良くなっていると感じた時
- 自治会同士と一緒に活動し、互いの連携が広がっていく時

地域の高齢者が主役になれる取組みと工夫

取組	工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・配食サービス：1人暮らしの人が対象。月1～2回、50人対象。季節に応じた献立。安否確認の手紙に何か足すことが発端。 	<ul style="list-style-type: none"> ・調理、配送を高齢者が担っている。調理・配送時に交流あり。
<ul style="list-style-type: none"> ・1人暮らし高齢者の集い：年3回。年間360名（内、スタッフ各30名程度、参加者各70名程度昼間独居含む）。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・企画イベント：グラウンドゴルフ、カーリンコンなど。参加者の多くは80歳以上。参加者全員が主役。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフばかりではなく、参加者が主体的に参加してもらうようにしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・2つある老人会でグループ分けをし趣味活動を行っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・興味のあるものに参加してもらえよう、取り扱う内容を複数用意している
<ul style="list-style-type: none"> ・任意の団体に元気づくりの予算をつけたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一定以上の活動など条件がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域独自ポイント ・子ども食堂の運営。中高生もスタッフで参加。今後、子供が作る食堂になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフに千円程度の謝金あり。謝金を出して、数年活動を継続した人もいる。 ・運営側が楽しんでいる。
<ul style="list-style-type: none"> ・校区内にあるバス通りの安全確保のため、小学校から駅までの間に看板を設置し、ウォーキングの道にした。 ・地域住民全体が参加できる行事。 	<ul style="list-style-type: none"> ・緑の線を引き、電柱に起点からの距離を書いた看板を設置。
<ul style="list-style-type: none"> ・小学生登下校の見守り。 ・昔遊びを小学生に教える：年1回。授業の一環。おはじき・回り将棋・竹馬・コマ回しを教える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通りかかる人には声をかけている。 ・絵手紙を子どもに教えて、書いてもらった絵手紙を年賀状として1人暮らしの高齢者に送る。
<ul style="list-style-type: none"> 歌の祭典：年2回。公民館の舞台でカラオケ。点数はつけない。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーを各班ごと選出し、市の研修（スポーツ協会主催等）に参加してもらっている。 ・R7.6～カフェ開催。 ・すし作り計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・取組みを自ら計画し発表。「ちゃんと喋れた！」と、挑戦する意欲につながっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・カーリンコン、輪投げ（誰でもできるスポーツ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示板で周知。大会を検討。
<ul style="list-style-type: none"> ・男の料理 ・野菜作り ・女性ばかりの麻雀クラブ ・子ども食堂 ・カフェ（ランチも実施）…クジラ育英会。全校区に1ヶ所置きたい。 ・商業施設とのコラボイベントの実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアさんが主役。ボランティアさんが「こんなことやりたい！」という思いを応援！

色々な世代の住民を巻き込んで実施している取組みと工夫

取組	工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・サマーフェスタ ・ジャズ（元気づくり）全住民対象 ・災害訓練 ・ポッチャ 	<ul style="list-style-type: none"> ・元気づくりで共催できるものはコミュニティに組み込んでいる。 ・元気づくりでポッチャを買って大会をしたりしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練 ・夏祭り（コミュニティ全体ではなく実行委員会方式のため、全体を巻き込めていない可能性あり） 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもや高齢者が集まる行事はある。
<ul style="list-style-type: none"> ・お祭り 	<ul style="list-style-type: none"> ・地元でとれた野菜を調理して提供。 ・各団体がブース担当。
<ul style="list-style-type: none"> ・運動会、もちつき、健康フェスタ、1人暮らし高齢者での新年会、防災訓練 ・介護施設訪問（小学校1・2年生） ・子供食堂 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康フェスタは企業を巻き込んでしている。
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の集いの場所でランチ・カフェ開催。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・お祭、敬老の集い、体育祭、しめ縄作り 	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ主催の行事に学校、PTA、老人会も参加。 ・土日にも活動。
<ul style="list-style-type: none"> ・各行事 ・校区内の主要道路を子どもから高齢者までが安全に利用できるような取組み。緑の線を引き電柱に、距離表示「Okm」 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事の内容を、世代間交流が可能となるような内容にして実施 ・児童の飛び出し注意などの表示幕をつけている。
<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りに金券、配慮の必要な人に配布。 ・世帯アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ・全世帯を対象に福祉委員会と並行した運営。 ・高齢者を基本として障害のある人など「配慮の必要な人」を対象としている。 ・金券をもらったことをきっかけに参加する方もいる
<ul style="list-style-type: none"> ・地域独自ポイントカード 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポイントカードの対象は年齢不問。
<ul style="list-style-type: none"> ・カーリンコン ・子どもいきいき広場の子 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもいきいき広場の子は、親も参加してやっている。
<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭 ・川の掃除、小～高の掃除 	
<ul style="list-style-type: none"> ・歌の祭典、夏祭り、どんと焼き ・演奏 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント等の運営に若い世代の人を巻き込み、それをきっかけに地域活動に入れ込んでいく。
<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいフェスティバル（旧文化祭）、ハロウィン、手作り作品展展示ラジオ体操 ・子育てサロン（3才まで） 	<ul style="list-style-type: none"> ・1/1抽選会あり ひこぼしくん、ひらにゃんこ、市議会議員とも交流あり。
<ul style="list-style-type: none"> ・福祉まつり：自治会毎に模擬店、子どもダンス、中学吹奏楽部、高校軽音 ・小学校の世代間交流（福祉委員） 	
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ以降中止になったイベントを、若い世代が代替の祭りとして実施している（30代～40代が主役） 	